

第13回 たいししょうとうえ

太子聖燈会

～人々の幸せを願い、和のあかりを燈す～

※写真は昨年のものであり、今年の内容と異なる場合がございます。

協力開催
プロジェクション
マッピング
日没～（叡福寺）

協力開催
たいし聖徳市
17:00～
（太子・和みの広場）

2020年4月25日(土)
18:00～21:00

聖徳太子御廟、叡福寺、西方院、太子・和みの広場

※雨天の場合は26日(日)に順延

点燈式 17:30～ 叡福寺と太子・和みの広場にて 点燈 18:00～

竹のオブジェ・音楽ステージ・飲食ブース・お茶席

主催：太子聖燈会の会 共催：大阪府可村長会
後援：太子町 / 太子町教育委員会 / 大阪府 / 大阪観光局 / 近畿日本鉄道株式会社
華やいて大阪・南河内観光キャンペーン協議会（順不同）
協力協賛：叡福寺 / 西方院 / 阪南大学 / 大阪南農業協同組合 / たいし聖徳市

《交通》

・近鉄南大阪線「上/太子」駅から徒歩約20分、または金剛バスで「太子前」下車すぐ
・近鉄長野線「喜志」駅から金剛バス「太子前」下車すぐ

《お問合せ》

太子聖燈会の会事務局（太子町観光・まちづくり協会内）
☎ 0721-21-1600 9:00～17:15
定休日 月・火



観・まちHP



※混雑が予想されますので公共交通機関をご利用ください。
周辺臨時駐車場（町民グラウンド）には限りがございます。

たいししょうとうえ 太子聖燈会

聖徳太子の「和」の精神を尊び、太子町を訪れる人々の幸せを願うあかりが魅力あるまちづくりとまちの活性化につながってほしい
そんな太子町を愛する地域の人々の思いで始まった「太子聖燈会」も今年で13回目
今年の春も 聖徳太子が眠る地を1万灯のあかりが彩ります

会場案内

※灯火のイメージは変更される場合があります。



叡福寺(えいふくじ)
叡福寺は、聖徳太子廟を守護するために推古天皇により建立された香華所が起源と伝えられています



今年の干支や太子町マスコットキャラクター「たいしくん」を表現する予定です



聖徳太子の五字ヶ峯伝承をもとに5色の曙光を表現しています



特別開催 プロジェクションマッピング
日没～21:00

太子町にゆかりのある聖徳太子をテーマに、阪南大学田上ゼミがお送りする一夜の感動を是非お楽しみください



ペーパーバッグ行灯
町内の幼稚園、保育園児がペーパーバッグに思いおもいに好きな絵を描いたものを展示します



西方院(さいほういん)

西方院は、聖徳太子の3人の乳母、月益姫・日益姫・玉照姫(それぞれ蘇我馬子・小野妹子・物部守屋の娘とされる)が、太子の冥福を祈るために尼となり創始したと伝えられています



太子の教え「和をもって貴しと為す」を「和」の文字で表現しています



職人の手で作られた竹のオブジェを展示します。



協力開催 たいし聖徳市
17:00～21:00
毎月第3日曜に開催されている「たいし聖徳市」が協力開催
音楽ステージや、飲食・小物の販売、当てものなど

限定OPEN
カフェ・飲食ブース

(協力: 西方院1400プロジェクト)



叡福寺会場の燈火カップひとつひとつに、ご協賛いただいた方々の「ひとこと」が添えられています
たくさんの方に、太子聖燈会を支えられています



ご協賛のお問い合わせは事務局まで

アクセス



- 近鉄南大阪線「上ノ太子」駅から徒歩約20分または金剛バスで「太子前」下車すぐ
- 近鉄長野線「喜志」駅から徒歩約15分または金剛バス「太子前」下車すぐ

金剛バス時刻表(土日祝)

時	喜志駅行
16	38
17	38
18	38
19	39
20	※38

時	①のりば	②のりば
16	15	葉45
17	15	太45
18	15	葉45
19	15	太45
20	※15	※太45

行き 降り

時	叡福寺のりば
17	24
18	24
19	24
20	※24

時	敷島寺のりば	地蔵堂のりば
17	54	4 47
18	—	47
19	54	4 48
20	※54	47

※は最終バスです。ご注意ください

※混雑が予想されますので公共交通機関をご利用ください。周辺臨時駐車場(町民グラウンド)には限りがございます。